

清輝楼

清輝楼は、17 世紀後半に宮津の城下町に創業しました。近くの観光地である天橋立や宮津港には、長年にわたって多くの観光客が訪れました。旅館は 100 年以上前に建てられた伝統的な木造 3 階建ての建物です。2010 年に日本の有形文化財に登録されました。

多くの画家や詩人、その他芸術家が何年にもわたって旅館に足を運んでいます。彼らの詩や書などの作品が館内には多数展示されています。その一部は江戸時代（1603 – 1867）にまでさかのぼります。3 階の宴会場は鈴木百年（1828 – 1891）のふすま絵で飾られ、12 か月の自然の風景が描かれています。2 階には、200 年前の長い絵巻物と、雪舟（1420 – 1506 年）の有名な天橋立図の写しが並べられており、砂州とその周りの風景が時間とともにどのように変化したかを示しています。旅館全体が芸術と歴史に満ちているため、小さな美術館と例えられることもあります。

各客室からは豊かな日本庭園を見渡せ、伝統的な日本建築の装飾が施されています。天然温泉でのんびりくつろいだり、四季折々の旬の魚介を一年中楽しめます。